

昨年にもまして大盛況

7月23日(火) 村上地域まちづくり協議会



今年も越後村上“涼風のお地蔵様めぐり”が開催されました。お地蔵様スタンプラリーには約400件の応募がありました。また、夕方からのにぎわいイベントは、大勢の人でにぎわい、訪れた藤田 亮さん(加賀町)は、「他町内のお地蔵様のことなど、地元の再発見ができた。」と話していました。



7月27日(土) 岩船駅前区
草取りボランティアで交流

岩船駅前区では、普段、顔を合わせる機会が少ない男性同士、地区内にある公共施設の草取りボランティアを実施しました。会話をしながら作業し、大きなゴミ袋で20袋以上もの草を取りました。今回のボランティア作業は、今後のまちづくりの活動につながるふれあいの場となりました。

大盛況！「カナルde水遊び」開催

7月28日(日) 荒川総合運動公園



夏空が広がったこの日、大勢の子どもたちがウォーターライダーや水風船投げ、色水遊びなどをして遊びました。この取り組みは、まちづくり協議会が企画したもので、子どもたち自身が自由に遊びを感じ・考え・遊ぶことのできる「冒険遊び場」をつくらうと試みたものです。参加者からは「毎日やってほしい」「子どもの笑顔が最高」などといった声が聞かれました。

むらかみの話題

このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。

トレッキングロードの保全活動に一汗

7月9日(火) 笹川～板貝集落



観光協会山北支部と笹川・板貝集落の住民、地域貢献活動として参加した山北中学校3年生が、「笹川流れトレッキングロード」の環境保全活動として除草と看板の設置作業を行いました。このトレッキングロードは、眼下に笹川流れ、沖合には粟島を一望できます。作業を終えた生徒からは「訪れた人に、潮風を受けながらのんびりと森林浴を楽しんでもらいたい。」という声が聞かれました。



7月28日(日) 小俣集落
そばまつりを楽しみに種まきに挑戦

そばづくりを通して地域間交流を進めている小俣ふるさと楽校では、「小俣宿そばづくり」事業(年4回実施)を実施しています。1回目となる今回はそばの種をまきました。参加者の一人は、「みんなで育てた新そばと小俣の郷土料理が堪能できる11月17日の『そばまつり』が楽しみです。」と話してくれました。

みんなで夏を楽しもう

8月3日(土) 西神納地域まちづくり協議会



パルパーク神林のナイター照明と芝生を利用して開催した夕涼み会に約200人が集まりました。スイカ割りや金魚すくい、ヨーヨー釣りなどのイベントも行われ、子どもたちにとって夏休みの良い思い出になったようです。終了間際には、あらかわ大祭の花火を見ることができ、楽しい夏の夜を過ごしました。

朝採り新鮮野菜を格安で販売

8月4日(日) 館腰地域まちづくり協議会



第3回館腰軽トラ市がJAにいがた岩船北部営農センター駐車場で開催されました。朝採りのトマトやきゅうり、枝豆などを満載した軽トラックや軽ワゴン9台が集結。格安の新鮮野菜を求めて朝から多くの買い物客でにぎわいました。なお、11月10日(日)に小川小学校で開催する「大たてこし展」でも農作物を販売する予定です。



8月4日(日) 天蓋高原(高根)

天蓋高原夏祭り開催

高根クラブ主催の天蓋高原夏祭りが、9月0日(土)に開催されました。当日は、天蓋高原の自然を満喫できるイベントが盛りだくさんです。また、天蓋高原の魅力を伝えるための説明会も開催されました。



「ほくあああ〜 越後あ〜らかわ〜」(あらかわ大祭)
8月2日(金) 大民謡流し 3日(土) 大花火大会

今年も夏の風物詩「あらかわ大祭」が2日間にわたり開催され、荒川地区は熱気に包まれました。初日の民謡流しには、21団体約700人が参加。趣向を凝らしたプラカードを掲げて坂町駅前通りを踊り流しました。翌日は花火大会が行われ、大勢の観客が訪れました。最後に「尺玉100連発」が打ち上げられると、会場からは大きな歓声や拍手が沸き起り、今年の祭りのフィナーレを飾りました。

関心の高さが伺えた日沿道事業説明会

8月5日(月) 市総合文化会館



今年5月に事業化された日沿道の朝日まほろばIC(インターチェンジ)〜あつみ温泉IC間(延長40.8km)の事業内容や今後の進め方などについての説明会が開催されました。この日は約180人の市民が参加。参加者からは、「測量作業はいつからか」「休憩場所や景観に配慮してほしい」など、多くの質問や意見が出され、道路建設への期待と関心の高さが感じられました。この説明会は、山北地区の北中と府屋でも開催されました。